

こんな時こそ、本を読もう！

今年の夏に予定されていた東京オリンピック・パラリンピックも延期となり、さまざまな大会や行事も片っ端から中止となるなど、日本のみならず世界中でも外出自粛や外出禁止が求められています。新型コロナウイルスの脅威により、学校が3ヶ月も休校となり、社会がここまで大きく変わり、誰もが想像しなかった前代未聞の出来事が目の前で起こっています。

1年生の皆さんは、期待に夢を抱き、新しい友達をつくろうと楽しみにしていた中学校生活のスタートでしたが、入学式の1日しか登校できていません。2、3年生の皆さんは、新しい学級となったことをきっかけに、新たな目標を掲げ、夢を抱き、いろいろなことにチャレンジしようとしていた矢先に休校の延長となりました。

本来ならば、暖くなる気候とともに、開けた窓から校舎内に響き渡っているはずの君たちの元気な声はなく、ひっそりと静まりかえっている校庭の様子が残念でなりません。先輩と後輩が1つになり、部活動で汗を流し運動したり、歌を歌ったりすることもできません。家庭では、この爽やかな5月に外出できず、家の中で過ごさなければならぬのはとてもつらいことだと思います。

この長い休校の関係で、各自、教科書を使い、教育委員会や学校から配付されたプリントやワークブックなどを使い、学習を進めていると思います。分からないところも出てくるかと思いますが、時間はたくさんあります。普段は、忙しくてじっくりと考える余裕もなく、すぐに解説や答えを求めてしまいがちですが、まずは、自分でじっくりと時間をかけ、考える姿勢を身に付けられるとよいですね。心に余裕ができ、落ち着いて考えると、意外と新しい発見ができるかもしれません。

そして、この機会に先生からの提案です。ぜひ、この機会に本をたくさん読んで欲しいと思います。今、時間はたくさんあります。おそらく、これから先の将来においても、今ほど家庭で過ごす時間を十分に生み出すことができる時はないでしょう。部活動、塾、その他の習い事などで、忙しくじっくりと本を読む時間や余裕がなかった君たちには、とても有効な時間となり、無駄にするのはとてももったいないと思います。本を読むことにより、いろいろな世界が広がり、本の面白さも発見できるでしょう。さらに、想像する力や考える力も身に付くでしょう。もし、読む本がなければ、国語の教科書を最初から最後まで、じっくりと味わって読んでみる（音読しても）のもよいでしょう。国語の教科書には、いろいろな分野の話題が満載です。昨年度の教科書ならば復習に、本年度の教科書ならば予習にもなるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、1日も早く、この緊急事態が終息し、マスクや消毒液の必要がなくなる日がやってくることを楽しみにしています。その日が訪れるのは、この先、まだ長いかもしれませんが、感染の拡大を防ぎ、命を守るためにも、もう少し我慢してくださいね。君たちの笑顔と笑い声が、この猪高中学校に響き渡り、安全な学校生活を送ることができる「あたり前の」日常生活に戻ることを、祈っています。それまで、君たちもコロナウイルス負けないように、健康には十分に気を付けてくださいね。

名古屋市立猪高中学校長 田村 憲弘